

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	財団法人千葉県勝浦海中公園センター	県所管課	商工労働部観光企画課
代表者	会長 猿田 寿男	電 話	043-223-2414
所在地	勝浦市吉尾174		
電 話	0470-76-2955		
設立年月日	昭和52年2月1日		
ホームページ アドレス	<a href="http://www.bay-web.com/leisure/katsuura/">http://www.bay-web.com/leisure/katsuura/</a>		
事業内容	1 勝浦海中公園のレクリエーション、教養文化施設の管理運営 2 勝浦海中公園の利用者の誘致及び宣伝など		

1 出資等の状況(H24.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	35,000
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	15,000	42.9%	1	
勝浦市	10,000	28.6%	2	
新勝浦市漁業協同組合	10,000	28.6%	2	
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H24.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体		
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

### 3 財務状況

#### (1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
総資産	655,749	696,051	645,053
負債	97,119	138,467	104,086
(うち有利子負債)			
純資産	558,630	557,584	540,967
累積損益(利益剰余金)	523,630	522,584	505,967

#### (2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	108,385	101,277	91,157
経常損益	△ 6,445	△ 1,103	△ 14,522
当期損益	△ 6,021	△ 1,046	△ 16,617
減価償却前当期損益	△ 2,356	2,413	△ 10,098

### 4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
借入金残高	0	0	0
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高			
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位: 千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
委託料	海中公園施設管理運営受託外	12,050	12,050	11,945
補助金・交付金・負担金				
合 計		12,050	12,050	11,945

(2) その他

(単位: 千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合 計		0	0	0

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位: 千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
委託料のうち再委託したもの	清掃業務外	2,152	2,080	2,148
再委託のうち入札によるもの				
再委託のうち随意契約によるもの	清掃業務外	2,152	2,080	2,148

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(1) 役職員数

(単位:人)

項目	22年度	23年度	24年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員			
常勤職員数	5	5	5
うち県退職者			
うち県派遣職員			

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	22年度	23年度	24年度
役員数(県派遣又は県OB)	1人(1人)	1人(1人)	1人(1人)
役員平均年齢	※歳	※歳	※歳
平均年収(千円)	※千円	※千円	※千円
職員数(県派遣又は県OB)	5人(0人)	5人(0人)	5人(0人)
職員平均年齢	41.4歳	42.4歳	43.4歳
平均年収(千円)	4,255千円	4,408千円	4,457千円

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※実人員の考え方

- ・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人
- ・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

※平成24年度の平均年収については推計となる。

7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	経営改善
改革方針(概要)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海の博物館との連携強化により、入場者数及び売上の増加を目指す。</li> <li>・海中展望塔内外及び棧橋の総合点検調査の結果や近年の観光ニーズ等を踏まえ、海中展望塔の活用策や施設の維持管理について、地元の勝浦市等と検討を進めていく。</li> <li>・公益法人制度改革への対応について、他の出資者である勝浦市、新勝浦市漁協と連携を図る。</li> </ul>
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入場料収入については毎年2%の増、平成24年度末には9,400万円を、レストラン・売店の委託事業についても毎年2%の増とし、平成24年度末には425万円の収益を目標としている。</li> <li>・収入増加策として、インターネットによる情報提供やホームページのリニューアル、テレビ・ラジオに加え、電車・バスなどの交通媒体を利用した宣伝活動に加え、小学校・中学校に対して環境学習の場としての利用促進を図るほか、海中展望塔から見られた魚介類や海草類の写真展示や手作りひな人形を展示した”ちっちゃいひな祭り”を実施するなど入場者の増加に努めていく。</li> <li>・経費節減策としては、海中展望塔、棧橋塔の維持補修や来園者の安全の確保など、海中公園の運営に欠く事のできない経費以外について、必要最少限に努める。</li> </ul>
その他(特記事項等)	

\* 平成24年3月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。